

第 61 回 火力専門委員会 溶接分科会 議事録

1. 日 時:2014 年 7 月 23 日(水) 13 時 30 分～17 時 15 分

2. 場 所:日本機械学会 第3・4会議室

3. 出席者:青山(東大)、櫛田(MHPS)、茂田井(東電)、幅野(IHI)、逢澤(MHPS)、原田(東芝)、
飯田(東電)、大橋(中電)、米田(関電)、長谷川(発電技検)

欠 席:山下(神鋼)、鈴木(日溶協)、水谷(東工大)、

オブザーバー: 鈴木(東電)

事務局 : 原(記)

4. 配付資料

61-1 . 第 60 回溶接分科会議事録(案)

61-2 . 溶接分科会委員名簿

61-3 . 第 68 回火力専門委員会議事録(案)

61-4 . 第 69 回規格委員会議事録(案)

61-5 ・火力専門委員会書面投票結果

61-6 . 審議レビュー票

61-7 ・(報告)火力発電設備に係る規格の国政適合化について(電安小委資料)

5. 議事

(1) 前回議事録確認

[資料 61-1]

前回議事録(案)について確認を行い、議事録は承認された。

(2) 分科会委員・役員の承認

[資料 61-2]

中村委員(中電)と根岸委員(関電)の退任が報告された。また、審議の結果出席者全員の賛成により、新任の大橋氏と米田氏の次回火力専門委員会への推薦が承認された。

(3) 報告事項

(3-1) 火力専門委員会報告

[資料 61-3]

第 68 回火力専門委員会の審議内容について報告された。特記事項は以下のとおり。

- ・ 前回議事録の確認 ……委員会資料取扱内規は、規格委員会幹事会にて課題・方向性を整理する。
- ・ 火力専門委員会委員・役員の推薦承認
- ・ 各分科会委員・役員の承認
- ・ 第 60 回溶接分科会報告 …… 審議履歴表を基に、レビュー票審議の状況について報告。
- ・ 専門委員会運営内規改訂案について …… 規格運営委員会運営規約の改訂内容を取り込んだ改訂案が提案され、火力専門委員会として書面投票を行うことが審議・承認された。

- ・ 日本規格協会圧力容器技術委員会に、飯田幹事を派遣することが報告された。

(3-2) 規格委員会報告

[資料 61-4]

第 69 回規格委員会の審議内容のうち、火力に関連する内容が報告された。特記事項は以下のとおり。

- ・ 火力専門委員会委員・役員の承認
- ・ 火力専門委員会報告 …… 火力専門委員会および各分科会の活動状況などが報告された。
- ・ 火力専門委員会関連の審議事項は無し。
- ・ 規格改定バックフィット要領の検討提案について、検討を行うことになった経緯、今後の進めかたについて説明があった。

(3-3) 書面投票結果報告

[資料 61-5]

- ・ 書面投票の対象となった専門委員会運営規約改訂案を紹介した。(①常時参加者に関する規定の追加、②挙手による議決の代替としての電子メール審議の明文化、③改訂案に対する軽微な技術的変更は、編集上の修正と同様、書面投票の代わりに挙手により議決ができること)
- ・ 火力専門委員会として、書面投票の結果可決になったこと、および4専門委員会の保留意見を参考に修正案が提示されることになり報告された。

(3-4) 産構審保安分科会電力安全小委員会での関連情報の紹介

[資料 61-7]

茂田井委員より、上記委員会の中で今後の方向性として、「JSME規格基本規定(2012 年版)を、火技解釈に取り入れる」との報告があったことが紹介された。スケジュールは、12月に火技解釈の安全率の変更およびJSME規格の採り入れについて、上記委員会にて中間報告がなされる予定。

(4) 審議事項

(4-1) レビュー票審議

[資料 61-6-1,2,3]

VI章

アーティクル1(長谷川委員)

レビュー票原案審議(T-120, 150)

- ・ T-120.1(f)(2)客観性を有した認定試験に基づく認証は削除する。
- ・ T120.1(f)(1)に NDIS 0601(1991) の記載がある。これは、資格としては JIS に切り替わっていて資格は存在しないが、火技解釈では残っているのでこのようにしてある。火技解釈は最近頻繁に改訂しているので最新のものを確認する。
- ・ T120.1(f)(1)の最後のところ、「これと同等と認められる民間規格に基づく認証」については、Z2305 の 2013 年版が認証されることを見越して、残しておく。
- ・ T-120.1 は T-120 に修正する。(T120.2 が無くなったため。)
- ・ T150(a)は、ダブルチェックを含めて和訳を確認する。
- ・ その他軽微な修正(変更区分の修正、和訳修正等)

VII章

アーティクルⅢ(幅野委員)

- レビュー票の審査としては、今回で終了。
- RT と UT の性能比較を実施している文献「平成 11 年度 実用原子力発電施設検査技術等開発に関する事業報告書 溶接欠陥と機械的強度及び非破壊試験との関係調査【総括版】(発電設備技術検査協会)」を確認するとともに、その他文献についても調査する

アーティクルⅣ(茂田井幹事)

- QW-402.18 の修正内容は溶接性に影響のある条件を明確化したものであるため、変更区分②として区分の根拠を修正する
- QW-403.3 「0(b)裏当てつき完全溶け込み片面溶接及び部分溶接」が削除された理由について、ASME の改訂経緯や根拠等を確認し再検討する。
- QW-403.6 適用除外材料として P-No.10(25Cr 6Ni Mo)が追加された点について、ASME の改訂経緯や根拠等を確認する。
- その他軽微な修正(変更区分の修正等)

6. 次回開催予定

日 時: 2014 年 10 月 30 日(木) 13:30～17:00

場 所: 日本機械学会 第 3,4 会議室